

特例退職被保険者の医療に関する実態調査

【返信用封筒】に入れて投函してください

該当する項目の□の中に、○を入れてください。

1. あなたの性別を教えてください  男性  女性

2. あなたの年齢を教えてください

- a. 平成17年2月末現在
- 54歳以下
  - 55～59歳
  - 60～64歳
  - 65～69歳
  - 70歳以上
- b. 退職時
- 54歳以下
  - 55～59歳
  - 60～64歳
  - 65～69歳
  - 70歳以上

3. 現在の世帯構成は

- 一人暮らし
- 夫婦だけ
- 子供世帯との二世帯世帯
- 親世帯との二世帯世帯
- 子供・孫世帯との三世帯世帯
- 親世帯を含んだ三世帯世帯以上
- その他【                      】

4. 定年前の勤め先は、現在住んでいる場所から

- 90分以内で行ける距離にある
- 90分以上かかる距離にある

5a. 昨年比べて、現在の健康状態は

- 非常に良い
- 良い
- 普通・特に変わらない
- 悪い
- 非常に悪い

5b. 過去一年間に入院経験が  ある  ない

6. 健康維持・増進のために心がけていることはありますか？ (いくつでも)

- 栄養のバランスの取れた食事をする
- 休養・睡眠を充分とる
- 定期的に散歩やスポーツをする
- 健康診査などを定期的に受ける
- 規則正しい生活を送る
- 酒やタバコを控える
- 保健薬や強壮剤などを飲む
- 気持ちを明るく持つ
- ホームドクターを持つ
- 地域やOB会などに積極的に参加する
- その他【                      】
- 特に心がけていることはない

7. 生きがいを感じるのとはどんなときですか？ (3つまで)

- 係や家族との団欒
- 旅行しているとき
- 夫婦で一緒にいるとき
- 趣味やスポーツに熱中しているとき
- テレビ・ラジオを視聴しているとき
- 友人・知人と食事や雑談をしているとき
- おいしいものを食べているとき
- 他人から感謝されたとき
- 知識・教養が高まったとき
- 社会奉仕や地域活動をしているとき
- 収入があったとき
- その他【                      】
- あまり生きがいを感じていない
- 生きがいを感じていない

8. 高齢期において重要と思われることは何ですか？ (3つまで)

- 健康であること
- 家族関係をよくすること
- 隣人との関係をよくすること
- 経済的に安定すること
- 新しい出来事に反応できること
- 趣味を持つこと
- 地域社会と関係を持つこと
- 若い世代とも交流できること
- 他人の役に立てること
- その他【                      】

9. 生涯健康でいるために、在職時からしていたほうがよい健康づくりは何かと思えますか？ (2つまで)

- 定期健康診断結果のフォロー
- 体力づくり
- 食事の管理
- 禁煙・減酒
- 自己啓発
- その他【                      】

10. 特退に加入した理由は何ですか？ (いくつでも)

- 在籍した会社が退職後も面倒をみてくれると感じたから
- 会社の後輩たちが退職後も面倒をみてくれると感じたから
- 在職中に退職した先輩たちの面倒をみたので、当然だと感じたから
- 国保と比べた結果、よいと感じたから
- 会社に勧められたから
- 自分の健康の管理が継続されると感じたから
- 退職後も在職時からの保健指導を継続して受けたいと感じたから
- 病気になるたときに相談できる健康保険だと思ったから
- 自分の勤めた企業に誇りがもてるから
- OB会的意義があると思ったから
- なんとなく
- その他【                      】



「特例退職被保険者の医療に関する実態調査」 概略  
 調査手法 : 郵送配布・郵送回収法  
 対象者 : 特定健保組合の特例退職被保険者本人  
 対象地域 : 横浜市および藤沢市  
 発送数 (本調査) : 発送数 9207s  
 回収数 (本調査) : 回収数 2345s (うち、持参 2s)  
 調査ボリューム : A 4 4 ページ

健康維持・増進のために心がけていること(複数回答可)

	対象数	比率(%)
栄養のバランスの取れた食事をとる	1,759	14.9%
休養・睡眠を充分とる	1,768	15.0%
定期的に散歩やスポーツをする	1,654	14.0%
健康診査などを定期的に受ける	1,536	13.0%
規則正しい生活を送る	1,299	11.0%
酒やタバコを控える	934	7.9%
保健薬や強壮剤などを飲む	306	2.6%
気持ちを明るく持つ	1,123	9.5%
ホームドクターを持つ	401	3.4%
地域やOB会などに積極的に参加する	719	6.1%
その他	173	1.5%
特に心がけていることはない	127	1.1%
合計	11,799	100.0%

生きがいを感じる時(3つまで回答可)

	対象数	比率(%)
孫や家族との团聚	892	13.9%
旅行しているとき	933	14.6%
夫婦で一緒にいるとき	635	9.9%
趣味やスポーツに熱中しているとき	1,273	19.9%
テレビ・ラジオを視聴しているとき	248	3.9%
友人・知人と食事や雑談をしているとき	698	10.9%
おいしいものを食べているとき	341	5.3%
他人から感謝されたとき	463	7.2%
知識・教養が高まったとき	361	5.6%
社会奉仕や地域活動をしているとき	285	4.4%
収入があつたとき	160	2.5%
その他	46	0.7%
あまり生きがいを感じていない	68	1.1%
生きがいを感じていない	2	0.0%
合計	6,405	100.0%

在職時からの健康作り(2つまで回答可)

	対象数	比率(%)
定期健康診断結果のフォロー	1,118	25.8%
体力づくり	1,176	27.1%
食事の管理	1,132	26.1%
禁煙・減酒	442	10.2%
自己啓発	445	10.3%
その他	28	0.6%
合計	4,341	100.0%

集計結果 (概略) と謝礼 送付のご案内

先日は、「特例退職被保険者の医療に関する実態調査」にご回答いただき、誠にありがとうございました。皆さまのおかげをもちまして調査は無事終了いたしました。現在は、特定健保制度が退職者の健康づくりに果たした役割を明らかにすることで、健康管理の有効性を検証する一助にすべく、本調査から得られた情報を精査しております。(ご回答いただいた情報は厳正に管理し、目的以外の用途には利用いたしません。)

ご回答の謝礼といたしまして、皆さまからお寄せいただいたご回答の集計結果(概略)と些少ではございますが図書券をお送りさせていただきます。ご笑納ください。

これからも私どもの各種調査にご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

2005年3月

国立社会保障・人口問題研究所 島崎 謙治  
 平成16年度厚生労働科学研究費補助金(政策科学研究推進研究事業)  
 「医療等の供給体制の総合化・効率化等に関する研究(H16-政策-019)」主任研究者

特定健保研究会 丸岡 博

なお、本調査に関するお問い合わせについては、下記までお願いいたします。

特定健保研究会研究部 住 所 川崎市麻生区千代ヶ丘 8-11-14 電 話 044-951-9627 FAX 044-951-3116 担当者 丸岡
--

高齢期に重要だと思われること(3つまで回答可)

	対象数	比率(%)
健康であること	2,120	32.1%
家族関係をよくすること	934	14.1%
隣人との関係をよくすること	187	2.8%
経済的に安定すること	1,362	20.6%
新しい出来事に反応できること	225	3.4%
趣味を持つこと	1,132	17.1%
地域社会と関わりを持つこと	278	4.2%
若い世代とも交流できること	162	2.5%
他人の役に立てること	193	2.9%
その他	15	0.2%
合計	6,608	100.0%

特退への加入理由(複数回答可)

	対象数	比率(%)
在籍した会社が退職後も面倒をみてくれると感じたから	1,323	18.2%
会社の先輩たちが退職後も面倒をみてくれると感じたから	103	1.4%
在籍中に退職した先輩たちの面倒をみたので、当然だと感じたから	83	1.1%
国保と比べた結果、よいと感じたから	1,405	19.3%
会社に勤められたから	377	5.2%
自分の健康の管理が継続されると感じたから	1,210	16.7%
退職後も在職時からの保健指導を継続して受けたいと感じたから	770	10.6%
病気になると思ったときに相談できる健康保険だと思ったから	636	8.8%
自分の勤めた企業に誇りがもてるから	962	13.2%
OB会的意義があると思ったから	295	4.1%
なんとなく	68	0.9%
その他	31	0.4%
合計	7,263	100.0%

特退へ加入した感想

	対象数	比率(%)
保険料が安くなった	646	16.0%
給付が充実しているのがよかった	691	17.1%
補助や健診制度が充実しているのがよかった	1,058	26.1%
在職時から自分の健康の管理が継続されてよかった	957	23.6%
なんとなく会社が近くに感じられるのでよかった	382	9.4%
保険料が高いのがよくなった	105	2.6%
市町村の制度のほうが充実していると思う	11	0.3%
待遇でなくともよかった	33	0.8%
わからない	132	3.3%
その他	33	0.8%
合計	4,048	100.0%

健保に求めるもの(2つまで回答可)

	対象数	比率(%)
健診内容の充実	1,113	32.9%
保養所利用の拡大	514	15.2%
情報誌の充実	282	8.3%
スポーツ施設の拡大	157	4.6%
補助の拡大	701	20.7%
健康づくり教室	259	7.6%
その他	53	1.6%
特になし	309	9.1%
合計	3,388	100.0%

健康診断に関する設問

	対象数	比率(%)
毎年、健保の案内で健診を受けている	1,091	50.2%
毎年、市町村で実施している健診を受けている	271	12.5%
最近、病院で治療検査しているので、あまり受けていない	518	23.8%
受けていない	292	13.4%
合計	2,172	100.0%

市区町村実施の健康教室・保健事業

	対象数	比率(%)
参加したことがある	540	24.4%
参加したいと思うが、参加したことがない	950	42.9%
知っているが、興味がない	325	14.7%
参加したいと思わない	275	12.4%
まったく知らない	125	5.6%
合計	2,215	100.0%

健康状態と過去1年間の入院経験

	入院経験あり	入院経験なし	総計
非常に良い	8	76	84
良い	39	338	377
普通・特に変わらない	161	1,544	1,705
悪い	61	95	156
非常に悪い	11	9	20

生活習慣病を持っている対象者への設問

	対象数	比率(%)
在職時に発症し、医師等の指示をおおいでいた	415	15.5%
在職時に発症したが、医師には熱心でなかった	35	1.3%
在職時に発症し、医師等がおり、医師等の指示をおおいでいた	147	5.5%
在職時に発症したが、予防には熱心でなかった	80	3.0%
退職後、急に発症した	99	3.7%
合計	776	29.2%

診断・治療後の不安意識

	対象数	比率(%)
ない	1,520	68.3%
ある	706	31.7%
合計	2,226	100.0%

不安意識があると回答した対象者への設問

	対象数	比率(%)
診療内容	195	15.7%
診療内容の詳しい説明がなかった	227	18.3%
自分の症状をきちんと伝えられなかった	113	9.1%
医師・看護師等の態度	135	10.9%
病院・診療所の施設設備	66	5.3%
手紙等の煩雑さ	44	3.5%
待ち時間の長さ	405	32.6%
その他	57	4.6%
合計	1,242	100.0%

### 資料3 基礎集計結果

『特例退職被保険者の医療に関する実態調査』の単純集計を以下に示す。回収数は2345通であるが、無回答等があり、数値がかならずしも一致しない点に注意が必要である。

なお、各人の回答を精査する作業を平成17年度に実施する予定であるため、以下の数値が精査前の集計であることを予めお断りしておく。また、□内の数値は、資料1-2で示した質問票の質問番号である。

#### 1. 発送数と回答数

	発送数	回答数	回答率(%)
J健保	907	668	73.6%
T健保	1,478	1,082	73.2%
F健保	230	161	70.0%
C健保	440	332	75.5%
その他	152	102	67.1%
合計	3,207	2,345	73.1%

#### 2. 回答者の平成17年2月末現在の年齢および性別〔1、2a〕

	総計	男性	女性
58歳以下	7	7	
55～63歳	4	4	
60～68歳	726	696	30
65～73歳	985	946	39
74歳以上	414	404	10
合計	2,136	2,057	79

#### 3. 回答者の退職時の年齢〔2b〕

	対象数	比率(%)
54歳以下	11	0.6%
55～59歳	142	7.5%
60～64歳	1,521	80.4%
65～69歳	177	9.4%
70歳以上	40	2.1%
合計	1,891	100.0%

#### 4. 回答者の現在の世帯構成〔3〕

	対象数	比率(%)
一人暮らし	123	5.3%
夫婦だけ	1,273	54.6%
子供世帯との二世帯世帯	303	13.0%
親世帯との二世帯世帯	97	4.2%
子供・孫世帯との三世帯世帯	45	1.9%
親世帯を含んだ三世帯世帯以上	32	1.4%
その他	459	19.7%
合計	2,332	100.0%

#### 5. 自宅から定年前の勤務先までの時間〔4〕

	対象数	比率(%)
90分以内	1,900	81.4%
90分以上	434	18.6%
合計	2,334	100.0%

6. 現在の健康状態と過去1年間の入院経験〔5a、5b〕

	入院経験あり	入院経験なし	総計
非常に良い	8	76	84
良い	39	338	377
普通・特に変わらない	161	1,544	1,705
悪い	61	95	156
非常に悪い	11	9	20

7. 健康維持・増進のために心がけていること（複数回答可）〔6〕

	対象数	比率(%)
栄養のバランスの取れた食事をとる	1,759	14.9%
休養・睡眠を充分とる	1,768	15.0%
定期的に散歩やスポーツをする	1,654	14.0%
健康診査などを定期的に受ける	1,536	13.0%
規則正しい生活を送る	1,299	11.0%
酒やタバコを控える	934	7.9%
保健薬や強壮剤などを飲む	306	2.6%
気持ちを明るく持つ	1,123	9.5%
ホームドクターを持つ	401	3.4%
地域やOB会などに積極的に参加する	719	6.1%
その他	173	1.5%
特に心がけていることはない	127	1.1%
合計	11,799	100.0%

8. 生きがいを感じる時（3つまで回答可）〔7〕

	対象数	比率(%)
孫や家族との団欒	892	13.9%
旅行しているとき	933	14.6%
夫婦で一緒にいるとき	635	9.9%
趣味やスポーツに熱中しているとき	1,273	19.9%
テレビ・ラジオを視聴しているとき	248	3.9%
友人・知人と食事や雑談をしているとき	698	10.9%
おいしいものを食べているとき	341	5.3%
他人から感謝されたとき	463	7.2%
知識・教養が高まったとき	361	5.6%
社会奉仕や地域活動をしているとき	285	4.4%
収入があったとき	160	2.5%
その他	46	0.7%
あまり生きがいを感じていない	68	1.1%
生きがいをぜんぜん感じていない	2	0.0%
合計	6,405	100.0%

9. 高齢期に重要だと思われること（3つまで回答可）〔8〕

	対象数	比率(%)
健康であること	2,120	32.1%
家族関係をよくすること	934	14.1%
隣人との関係をよくすること	187	2.8%
経済的に安定すること	1,362	20.6%
新しい出来事に反応できること	225	3.4%
趣味を持つこと	1,132	17.1%
地域社会と関係を持つこと	278	4.2%
若い世代とも交流できること	162	2.5%
他人の役に立てること	193	2.9%
その他	15	0.2%
合計	6,608	100.0%

10. 在職時からの健康作り（2つまで回答可）〔9〕

	対象数	比率(%)
定期健康診断結果のフォロー	1,118	25.8%
体力づくり	1,176	27.1%
食事の管理	1,132	26.1%
禁煙・減酒	442	10.2%
自己啓発	445	10.3%
その他	28	0.6%
合計	4,341	100.0%

11. 特例退職被保険者制度への加入理由（複数回答可）〔10〕

	対象数	比率(%)
在籍した会社が退職後も面倒をみてくれると感じたから	1,323	18.2%
会社の後輩たちが退職後も面倒をみてくれると感じたから	103	1.4%
在職中に退職した先輩たちの面倒をみたので、当然だと感じたから	83	1.1%
国保と比べた結果、よいと感じたから	1,405	19.3%
会社に勧められたから	377	5.2%
自分の健康の管理が継続されると感じたから	1,210	16.7%
退職後も在職時からの保健指導を継続して受けたいと感じたから	770	10.6%
病気になったときに相談できる健康保険だと思ったから	636	8.8%
自分の勤めた企業に誇りがもてるから	962	13.2%
OB会的意義があると思ったから	295	4.1%
なんとなく	68	0.9%
その他	31	0.4%
合計	7,263	100.0%

12. 特例退職被保険者制度へ加入した感想〔11〕

	対象数	比率(%)
保険料が安くてよかった	646	16.0%
給付が充実しているのがよかった	691	17.1%
補助や健診制度が充実しているのがよかった	1,058	26.1%
在職時から自分の健康の管理が継続されてよかった	957	23.6%
なんとなく会社が近くに感じられるのでよかった	382	9.4%
保険料が高いのがよくなかった	105	2.6%
市町村の制度のほうが充実していると思う	11	0.3%
特退でなくてもよかった	33	0.8%
わからない	132	3.3%
その他	33	0.8%
合計	4,048	100.0%

13. 健康診断について〔12〕

	対象数	比率(%)
毎年、健保の案内で健診を受けている	1,091	50.2%
毎年、市町村で実施している健診を受けている	271	12.5%
最近、病院で治療検査してるので、あまり受けていない	518	23.8%
受けていない	292	13.4%
合計	2,172	100.0%

14. 健保に求めるもの（2つまで回答可）〔13〕

	対象数	比率(%)
健診内容の充実	1,113	32.9%
保養所利用の拡大	514	15.2%
情報誌の充実	282	8.3%
スポーツ施設の拡大	157	4.6%
補助の拡大	701	20.7%
健康づくり教室	259	7.6%
その他	53	1.6%
特になし	309	9.1%
合計	3,388	100.0%

15. 在職中から治療を受けている場合の受診場所について〔15a〕

	対象数	比率(%)
在職中から引き続き、会社近辺の病院・診療所に掛かっている	240	20.0%
在職中から引き続き、自宅近辺の病院・診療所に掛かっている	603	50.3%
退職後、会社近辺の病院から自宅近辺の病院・診療所に替えた	266	22.2%
退職後、今までの病院・診療所から専門病院に替えた	90	7.5%
合計	1,199	100.0%

16. 現在治療を受けている医療施設を知った経緯〔15b〕

	対象数	比率(%)
かかりつけ医の紹介	303	17.2%
会社関係者(会社・健保・会社の仲間)から情報を得た	278	15.8%
家族・親戚・友人・知人から情報を得た	386	22.0%
本・雑誌・電話帳で調べた	20	1.1%
インターネットで調べた	17	1.0%
地理的に近い	675	38.4%
その他	79	4.5%
合計	1,758	100.0%

17. 院外処方で薬剤を処方されている場合の薬局の場所について〔16〕

	対象数	比率(%)
薬剤は病院の近くの薬局でもらっている	973	72.9%
薬剤は自宅の近くの薬局でもらっている	311	23.3%
どことも決まっていない	50	3.7%
合計	1334	100.0%

18. 診断・治療後の不安意識〔17〕

	対象数	比率(%)
ない	1,520	68.3%
ある	706	31.7%
合計	2,226	100.0%

19. 診断・治療後に不安意識があると回答した場合の理由〔17〕

	対象数	比率(%)
診療内容	195	15.7%
診療内容の詳しい説明がなかった	227	18.3%
自分の症状をきちんと伝えられなかった	113	9.1%
医師・看護師等の態度	135	10.9%
病院・診療所の施設設備	66	5.3%
手続き等の煩雑さ	44	3.5%
待ち時間の長さ	405	32.6%
その他	57	4.6%
合計	1,242	100.0%



20. 病気の予防・改善に関する情報の入手経路〔18〕

	対象数	比率(%)
新聞・雑誌	1,316	26.7%
テレビ・ラジオ	1,321	26.8%
インターネット	227	4.6%
専門書、あるいは医師・看護師保健師等の専門家	561	11.4%
健保からの情報誌	786	15.9%
家族・親戚・友人・知人	678	13.7%
その他	48	1.0%
合計	4,937	100.0%

21. 市区町村実施の健康教室・保健事業〔19〕

	対象数	比率(%)
参加したことがある	540	24.4%
参加したいと思っているが、参加したことがない	950	42.9%
知っているが、興味がない	325	14.7%
参加したいと思わない	275	12.4%
まったく知らない	125	5.6%
合計	2,215	100.0%

22. 生活習慣病の発症時期と対応について〔20〕

	高血圧	高脂血症	糖尿病	心臓病
在職時に発症し、医師等の指示をあおいでいた	415	155	155	117
在職時に発症したが、治療には熱心でなかった	35	58	22	8
在職時に兆候があり、医師等の指示をあおいでいた	147	104	95	34
在職時に兆候があったが、予防には熱心でなかった	80	90	45	23
退職後、急に発症した	99	30	36	70
合計	776	437	353	252

23. 年齢別・疾病別生活習慣病罹患状況〔20〕

	現在年齢					総計	
	54歳以下	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上(空白)		
高血圧		3	216	297	144	70	730
高脂血症		1	142	174	63	34	414
糖尿病	2	2	96	136	48	38	322
心臓病			57	92	42	14	205

24. 年齢別複数生活習慣病罹患状況〔20〕

	現在年齢					総計	
	54歳以下	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上(空白)		
複数罹患している対象者		2	113	142	64	29	350

### Ⅲ. 研究成果の刊行に 関する一覧表

## 研究成果の刊行に関する一覧表

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
郡司 篤晃	ケアの質向上への取り組みとその課題	海外社会保障研究	No.149	3-16	2004
阿萬 哲也	経済協力開発機構(OECD)における医療(介護)政策分析：これまでの成果と展望	海外社会保障研究	No.149	50-58	2004